

令和7年度
栗山町まちづくり協議会
活動事例集

ーはじめにー

栗山町では高齢化や役員不足等の課題を受け、平成 20(2008)年に「自治区構想」を掲げ新たな体制検討を開始しました。同年、朝日・湯地中央と継立の 2 地区をモデル地域に指定し、交付金制度や支援職員制度等の運用に向けた検証を行いました。

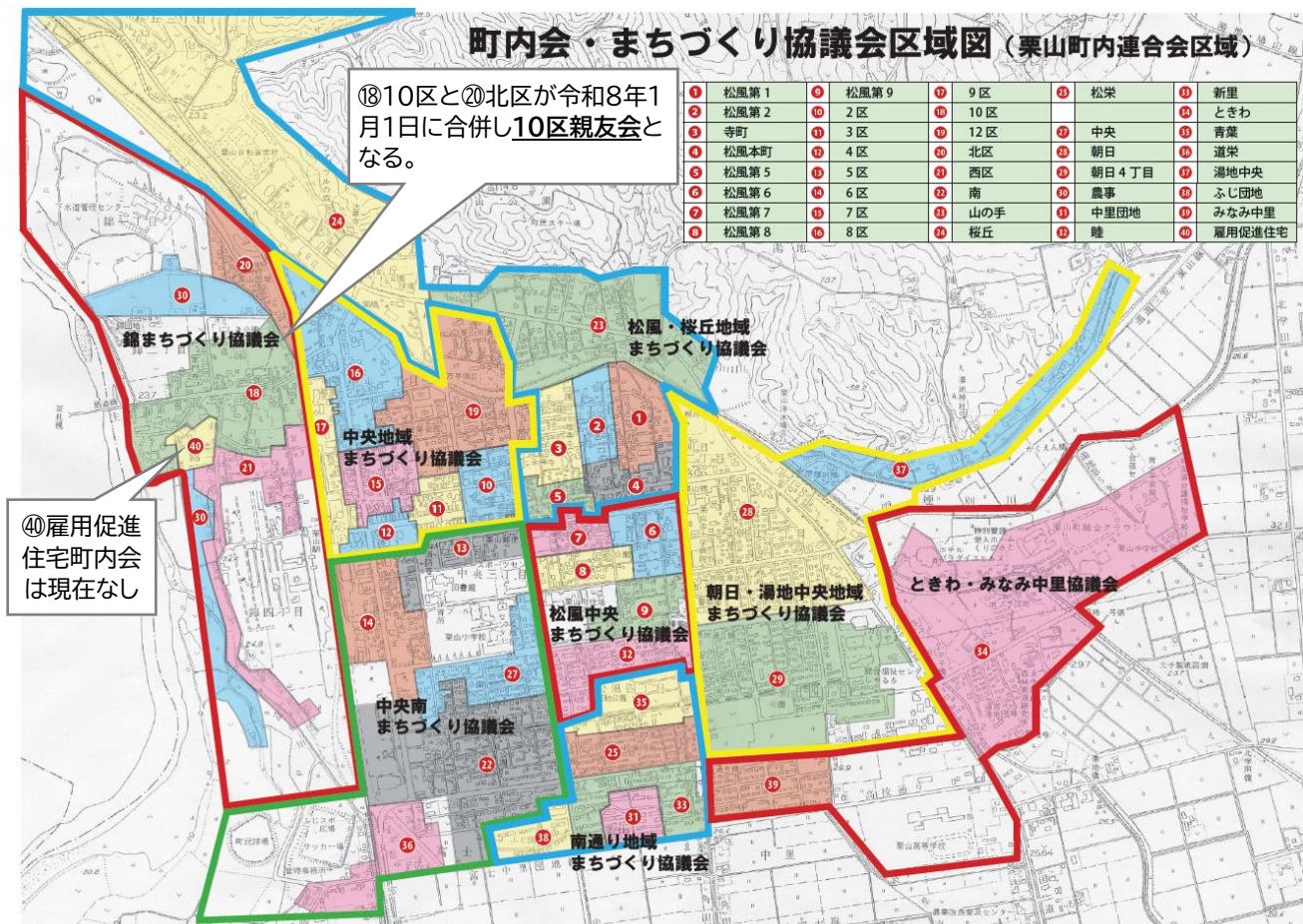
平成 21(2009)年には、モデル地域の取り組みを参考に栗山町内連合会が中心となり市街地へも拡大。計 8 組織の設置により本格的な取り組みが始まり、交付金制度や支援職員制度等も継続しながら、地域主導のまちづくりを財政・事務の両面で後押ししました。

平成 23(2011)年には中央南地区、平成 27(2015)年には角田地区が順次加わり、市街地を幅広くカバーする組織体制へと発展しました。同年には各組織が情報共有を行う懇談会(後の連絡会議)も開催し、地域間で成功事例や課題を学び合う環境を構築しました。

これら一連の歩みにより、各協議会は現在、住民自らが地域課題を解決する協働の場として定着しています。しかし、その一方で長年にわたる活動において、役員の改選やコロナ禍の影響も相まって、協議会に対する理解の希薄化や事業の停滞化もみられています。

本事例集は、各まちづくり協議会の取り組み状況を広く周知し、地域間での情報共有や活動への理解を深めることを目的として作成しました。ぜひ、ご一読のうえ今後の参考としていただければ幸いです。

※令和8年3月末現在、下記区域図に記載の組織のほか「継立まちづくり協議会」、「角田地区まちづくり協議会」を合わせた計10組織があります。なお、「中央地域まちづくり協議会」は令和元(2019)年以降活動中止中です(活動再開時期未定)。



－目次－

① 錦まちづくり協議会P1
01 第8回交流パークゴルフ大会	
02 名帳・台帳の整備	
03 介護実習勉強会	
② 中央南まちづくり協議会P2
01 防災等に関する視察学習会	
02 健康・福祉講演会	
～住み慣れた地域で健幸に楽しく暮らすために～	
③ 松風・桜丘地域まちづくり協議会P3
01 普及啓発事業	
02 防災勉強会	
03 手持ち花火大会	
④ 松風中央まちづくり協議会P4
01 花火大会	
02 防災セミナー	
⑤ 南通り地域まちづくり協議会P4
01 研修視察事業	
⑥ 朝日・湯地中央地域まちづくり協議会P5
01 防災訓練	
02 防災学習会	
03 健康づくり事業	

－目次－

⑦ ときわ・みなみ中里協議会P6
01 各町内会防災総合訓練	
02 合同防災学習会	
03 視察研修事業	
⑧ 角田地区まちづくり協議会P7
01 角田を楽しく歩こう	
02 ボッチャ・モルックを体験しよう	
03 日帰りバス研修	
⑨ 継立まちづくり協議会P8
01 継立健康フェスティバル	
02 継立敬老会の開催と防犯啓発	
03 ふれあい広場周辺の環境整備	
参考 地域づくり計画書に掲載されている主な事業P9
01 錦まちづくり協議会(令和8～10年度)	
02 中央南まちづくり協議会(令和8～10年度)	
03 松風・桜丘地域まちづくり協議会(令和7～10年度)	
04 朝日・湯地中央まちづくり協議会(令和7～9年度)	
05 ときわ・みなみ中里協議会(令和7～9年度)	
06 継立まちづくり協議会(令和7～9年度)	

錦

まちづくり協議会

設立年月日:平成22年2月25日

構成町内会:10区親友会、西区町内会、栗山農事町内会

総戸数:136戸(令和7年3月現在)

01 第8回交流パークゴルフ大会

地域住民の親睦と連帯感を深めるための事業を実施しました。

【活動内容】

日付:令和7年6月8日(日)

場所:栗山ダム パークゴルフコース

内容:4名~5名で1チーム編成。ホールインワンの方には景品も!

参加:21名



02 名帳・台帳の整備

所帯台帳および要援護者台帳の作成・分析による避難支援体制の検討を行いました。

【活動内容】

日付:令和7年5月15日(木)

目的:世帯状況や要援護者の実態を正確に把握・分析することで、地域の実情に即した実効性の高い避難支援体制を構築することを目的としています。

方法:調査票の配布及び集計を協議会役員により実施。

03 介護実習勉強会

認知者介助について、北海道立栗山高等学校の生徒と共に学びました。

【活動内容】

日付:令和7年9月22日(月)

場所:カルチャープラザ

内容:北海道栗山高等学校の授業に錦まちづくり協議会も参加。

北海道介護福祉学校生の協力のもと、認知者への声掛けや、保護までの手順について学びました。

参加:7名



その他の取り組み

○防犯パトロール(令和7年6月23日実施)

役場防災担当同行による巡回、防災 FM ラジオのPR 活動を実施。

○錦地区防災学習会(令和7年10月26日実施)

防災情報の共有、防災グッズの体験等をカルチャープラザで実施、21名参加。



中央南

まちづくり協議会

設立年月日:平成23年3月24日

構成町内会:5区町内会、6区町内会、中央町内会、南町内会、道栄町内会

総戸数:478戸(令和7年3月現在)

01 防災等に関する視察学習会

平成30年9月6日に起きた、北海道胆振東部地震の被災地へ視察学習会を実施しました。

【活動内容】

日付:令和7年8月29日(金)

場所:厚真町 北海道胆振東部地震

被災地ガイドツアー

安平町 あびら D51 ステーション

目的:当時の状況や復興の歩みを直接学ぶことで、地域住民の防災意識の高揚と、組織としての災害対応力の強化を図ることを目的としました。

成果:被災の爪痕や教訓を肌で感じたことで、参加者間で日常的な備えの重要性が共有されました。この経験を基に、地域内における危険箇所の再確認や、住民同士の協力体制の再構築に向けた具体的な機運が高まるなど、防災力の向上に繋がる有益な成果が得られました。

参加:24名

※写真はイメージです。



※写真はイメージです。



02 健康・福祉講演会

「住み慣れた地域で健幸で楽しく暮らすために」をテーマに、北海道介護福祉学校の教員を講師に招いた講演会を開催しました。



【活動内容】

日付:令和7年10月28日(火)

場所:南町内会館

目的:加齢に伴う身体的・精神的な変化への理解を深めるとともに、地域住民がいつまでも健やかに自分らしく、住み慣れた地域で生活を送り続けるための知識を共有することを目的としました。

成果:専門的な視点からのアドバイスにより、介護予防や健康維持への具体的なヒントを得ることができました。また、住民同士が互いの健康や暮らしに関心を持つきっかけとなり、地域での見守りや支え合いの意識醸成に繋がりました。

参加:15名

その他の取り組み

○親睦パークゴルフ大会(令和7年6月15日実施)

松風・桜丘地域 まちづくり協議会

設立年月日:平成21年11月2日

構成町内会:松風第1町内会、松風第2町内会、寺町町内会、松風本町町内会、
松風第5町内会、山の手町内会、桜丘町内会

総戸数:370戸(令和7年3月現在)

01 普及啓発事業

協議会活動の周知と地域住民の防災意識向上を目的として、協議会名入りの防災グッズを全戸へ配布しました。

【活動内容】

目的:組織発足後、「協議会の存在や活動内容が住民に十分に浸透していない」という認知度不足が大きな課題となっていました。この解決に向け、住民にとって身近で役立つ「防災グッズ(防災食)」を媒体として活用し、協議会の名称周知と活動への理解促進を図ることを目的として実施しました。

成果:組織の存在が広く認識されるきっかけとなりました。単なる名称の普及に留まらず、防災という共通の関心事を通じて住民との接点を持つことができ、今後の活動基盤となる地域との信頼関係構築に繋がりました。

【活動内容】

日時:令和7年9月20日(土) 14時～

場所:松風会館

参加:50名

成果:知識の習得だけでなく、具体的な「行動」に繋がる有益な学習機会となり、地域全体の自助能力の向上を図ることができました。

03 手持ち花火大会

幅広い世代に協議会の活動を知ってもらうとともに、地域住民の親睦を深めることを目的として「手持ち花火大会」を開催しました。



【活動内容】

日時:令和7年8月1日(金)18時～

参加:60名(うち子ども20名)

目的:多世代が楽しみながら集まれる場を提供することで、協議会の認知度向上と、世代間交流を目指しました。あわせて、若い世代や子供たちに防災トイレやライト等の身近なグッズに触れてもらい、幼少期からの防災意識の醸成を図ることを目的としました。

02 防災勉強会

警察署から講師を招き、スライドを用いた講話と、実際に「非常持出しリュック」を作成する体験型勉強会を実施しました。



松風中央 まちづくり協議会

設立年月日:平成22年2月4日
構成町内会:松風第6町内会、松風第7町内会、松風第8町内会、
松風第9町内会、睦町内会
総戸数:328戸(令和7年3月現在)

01 花火大会

地域住民の親睦を深めることを目的として「手持ち花火大会」を令和7年7月30日に開催しました。



02 防災セミナー

近年の災害や、今後起こりうる災害についてのセミナーを令和7年9月28日に実施しました。



南通り地域 まちづくり協議会

設立年月日:平成22年2月5日
構成町内会:松栄町内会、新里町内会、青葉町内会、中里団地町内会、
ふじ団地町内会
総戸数:592戸(令和7年3月現在)

01 研修視察事業

【活動内容】

日時:令和7年9月30日(火)10時~15時50分
場所:北広島市防災センター

エスコンフィールド HOKKAIDO

成果:専門施設での体験を通じて、災害時の対応手順や備えの重要性について、参加者同士で深い共通認識を持つことができました。また、地域の枠を超えた先進的事例に触れたことで、今後の協議会活動における新たな防災対策のアイデアや、コミュニティづくりの意欲を高める貴重な機会となりました。

参加:47名



朝日・湯地中央地域 まちづくり協議会

設立年月日:平成20年11月1日

構成町内会:朝日町内会、朝日4丁目町内会、湯地中央町内会

総戸数:529戸(令和7年3月現在)

01 防災訓練

地域住民の防災意識向上と、災害時の迅速な避難行動を検証するための訓練を実施しました。

【活動内容】

日時:令和7年8月31日(日)

場所:朝日会館、湯地中央公民館、総合福祉センター

内容:震度6弱の地震を想定し、各町内会の一時避難場所から指定避難所への避難移動訓練を実施。その後、総合福祉センターにて救護訓練や応急手当講習、火災模擬実験を行いました。

参加:102名

02 防災学習会

避難所での適切な運営と、要配慮者への対応をシミュレーション形式で学びました。

【活動内容】

日時:令和7年11月29日(土)

場所:朝日会館

目的:「避難所運営ゲーム(HUG)北海道2025」を体験し、ペット同伴避難者や要援護者への部屋割り、冬期間の床冷え対策などを擬体験することで、実際の避難所運営における課題を共有しました。

成果:参加者から「プライベートの確保や間仕切りの必要性を実感した」などの意見が出され、地域の備えを見直す貴重な機会となりました。

参加:9名

03 健康づくり事業

高齢者が住み慣れた地域で健康に暮らし続けるための知識習得と交流を図りました。

【活動内容】

日時:令和8年2月7日(土)

場所:朝日会館

内容:専門講師による「健康講話と健康体操」を実施。加齢に伴う身体変化や筋トレ・脳トレの重要性を学んだ後、グループ対抗の「パットカーリング」で多世代間の親睦を深めました。

成果:冬期間の運動不足解消とともに、住民同士が互いの健康や暮らしに関心を持つきっかけとなりました。

参加:22名

その他の取り組み

○地域コミュニティ事業(合同納涼祭)

令和7年8月30日に介護老人保健施設や町内会と合同で開催。和太鼓演舞やよさこい、露店などを通じて、子供から高齢者までが集う大規模な世代間交流を実現しました。



○環境美化事業

不法投棄防止のぼり旗の掲揚など、地域の環境維持活動を実施。

ときわ・みなみ中里 協議会

設立年月日:平成22年2月8日
構成町内会:ときわ町内会、みなみ中里町内会
総戸数:222戸(令和7年3月現在)

01 各町内会防災総合訓練

「自助・共助」の意識を高めるため、各町内会の特性に合わせた実践的な避難訓練を実施しました。



【活動内容】

月日:令和7年9月28日(日)

場所:栗山中学校(ときわ)

栗山高校(みなみ中里)

内容:震度6強の地震を想定。打上花火を合図に避難を開始し、災害対策本部の立ち上げ、安否確認、要援護者の避難誘導、防災パトロールの流れを確認しました。

訓練終了後には炊き出し(おしるこ)の提供や防災用品の配布を行い、非常時における食の備えや資機材の重要性を再認識する機会となりました。

参加:119名

02 合同防災学習会

落語と健康講話を組み合わせ、楽しみながら地域課題を学ぶ場を創出しました。



【活動内容】

月日:令和8年2月14日(土)

場所:総合福祉センター「しゃるる」

内容:落語ボランティア「酔松亭のみ助」氏による「防災寿限無」の披露と、町保健師による冬の転倒予防をテーマにした健康講話を実施しました。

成果:笑いを通じて防災の豆知識を学ぶことで、難しいテーマも自分事として捉えることができました。また、冬期間の健康管理についても理解を深め、多世代での交流が図られました。

参加:28名



03 視察研修事業

地域の生活環境維持への関心を高めるため、資源リサイクルセンターや道央廃棄物処理組合焼却施設へ視察に行きました。(令和7年10月17日実施)

その他の取り組み

○子供育成会交流事業(令和3年～令和5年度)

小学生を中心にキーホルダーやキャンドルづくりを行いました。

角田地区 まちづくり協議会

設立年月日:平成27年11月1日

構成:角田地区全域、関係団体(角田郵便局、泉徳苑、角田白寿クラブ、
消防後援会、交通安全友の会)

総戸数:257戸(令和7年3月現在)

01 角田を楽しく歩こう

地域内の魅力を再発見しながら、住民の健康維持と親睦を図るウォーキングイベントを実施しました。

【活動内容】

日時:令和7年6月15日(日)

場所:角田町内(約4kmのウォーキング)

内容:各自のペースでウォーキングを楽しんだ後、健康運動指導士による健康講話とストレッチを実施。町住民保険課の保健師・栄養士による健康チェックや相談会、歩数当てクイズも行いました。

成果:専門家のアドバイスを受けながら、自身の健康状態を見直すとともに、住民同士が和やかに交流する機会となりました。

参加:27名

02 ボッチャ・モルックを体験しよう

年齢を問わず誰もが気軽に楽しめる軽スポーツを通じて、運動習慣の定着と世代間交流を図りました。

【活動内容】

日時:令和7年11月16日(日)

場所:角田改善センターホール

内容:専門の指導協力(株式会社スイテック)を得て、ボッチャとモルックの体験会を開催しました。

成果:戦略を練りながらチームで協力するスポーツの楽しさを通じて、運動への関心を高めるとともに、地域コミュニティの活力向上に繋がりました。

参加:38名

03 日帰りバス研修

社会的な課題への理解を深め、会員同士の連携を強化するための研修旅行を実施しました。



【活動内容】

日時:令和7年10月30日(木)

場所:千歳市道央廃棄物処理組合焼却施設、
サケのふるさと水族館

内容:家庭や事業所から出されるごみが処理される仕組みや分別の重要性を視察。

成果:ごみ減量や環境問題について直接学ぶことで、地域の環境美化に対する意識が高まりました。また、一日を共に過ごすことで会員間の親睦もより深まりました。

参加:32名



継立

まちづくり協議会

設立年月日:平成21年7月3日

構成:継立地区全域(継立町内連合会)

総戸数:257戸(令和7年3月現在)

01 継立健康フェスティバル

住民の健康増進への意識向上と、楽しみながら防災について学ぶ機会を提供しました。



【活動内容】

日時:令和7年11月30日(日)

場所:南部公民館

内容:健康づくり推進員と協働し、健康づくりを目的に、町住民保健課、健康づくり推進協議会協力のもと「健康体操」、「健康コーナー(体成分分析器、ベジチェック等)」を実施。協議会独自の取り組みとして「防災コーナー」を特設し、非常食(卵スープ、アルファ米、クラッカー等)の啓発や備えの重要性を周知しました。

成果:健康維持と防災対策という、暮らしに直結する2つのテーマを同時に学ぶことで、地域全体の生活安全意識が高まりました。

参加:82名

02 継立敬老会の開催と防犯啓発

長寿を祝うとともに、高齢者が犯罪被害に遭わないための知識を共有する場を設けました。



【活動内容】

日時:令和8年3月1日(日)

場所:南部公民館

内容:継立町内連合会と合同で敬老会を開催。

栗山警察署から講師を招き、特殊詐欺被害防止などをテーマにした「防犯講習会」を実施しました。

成果:専門家による防犯指導を通じて、高齢者が安全に安心して暮らせる地域ネットワークの再確認が図られました。

参加:67名



03 ふれあい広場周辺の環境整備

地域住民の憩いの場である広場を安全・快適に利用できるよう、継続的な維持管理を行いました。



参考 地域づくり計画書に掲載されている主な事業

地域づくり計画書とは、栗山町の要綱(規約)に基づき作成された、地域の課題や将来の目標をまとめた活動計画です。

01 錦まちづくり協議会(令和8～10年度)

※令和7年度までの活動を踏まえて更新

- 要介護者・世帯台帳の整備及び分析
- 防災資機材の棚卸:検討・整備・購入
- 防災資機材の活用事業:防災講習会、防災訓練等開催
- 普及広報啓発活動の推進:協議会だより発行、SNSの普及
- 普及広報敬津活動のデジタル化推進(拡大・継続):ホームページ制作
- 研修・勉強会等活動の充実:定例会議・防災、防犯、安全講習会の開催
- 「安心・安全な地域」町内活動保険の導入
- 防災組織と連動した避難経路、避難場所の点検更新
- コミュニティ(共助、近助)推進事業

02 中央南まちづくり協議会(令和8～10年度)

※令和7年度までの活動を踏まえて更新

- 災害に強い安全な地域づくりの推進(災害)
 - 要介護者に対する取り組み:世帯台帳の更新、要介護者への対応協議
 - 自主防災訓練の実施
 - 消防署との連携事業
 - 自主防災組織の立ち上げに向けた協議
- 犯罪のない安心な地域づくりの推進(防犯)
 - 安心な地域づくり推進に向けた体制づくりの協議
- 福祉・健康事業の実施(福祉・健康)
 - 親睦パークゴルフ大会
 - 健康づくり教室

03 松風・桜丘地域まちづくり協議会(令和7～10年度)

- 防災
 - 防災マニュアルの整備と周知(対応の整備と訓練の実施)
 - 災害時の避難場所とマップ作成と支援手引き書名簿の整備
 - 危険個所の把握と定期点検の実施及び自主整備の実施
 - 自主防災組織の取り組みと支援、訓練講習会の実施
 - 防災備品の整備と点検
 - 防災品整備と各町内会への支援
 - 防災施設研修の実施
- 福祉
 - お困り相談等の高齢者、独居者への訪問等支援リストの作成
 - 関係機関等の役割分担の整理
 - 支援マップの整備、連絡網の整備、地域交流会の実施
 - 地域の企業等の支援組織の連携と体制の整備
- 環境
 - 防犯、交通事故防止の講習会
 - 詐欺被害防止の勉強会
 - 防犯巡回活動の実施
 - 環境整備(公園、道路、側溝の清掃)
 - 高齢者、子ども育成に関する支援組織の準備
 - 地域活動活性化事業への支援
- 災害
 - 緊急時の連絡網の整備
 - 自助・共助・公助の体制づくり

04 朝日・湯地中央地域まちづくり協議会(令和7～9年度)

- 災害
 - 啓発チラシ作成・配布
 - 防災訓練の実施
 - 防災学習会の開催
 - 災害用備品の購入
- 防犯
 - 声かけ運動の推進
- 環境
 - 角田幹線排水路に植樹した桜の維持管理
 - 不法投棄等の注意喚起
- 福祉
 - 高齢者福祉施設との共催事業
 - 健康づくり事業の実施

05 ときわ・みなみ中里協議会(令和7～9年度)

- 防災
 - 協議会だよりの作成・配布
 - 視察研修
 - 合同防災学習会
 - 各町内会防災総合訓練
 - 命のバトン運用事業
 - 災害用備品の購入
 - 地域防災マスター認定研修会などへの参加
- 防犯
 - 防犯・交通啓発事業
- 交流
 - 子ども育成会交流事業
- 健康づくり
 - 健康づくり講習会

06 継立まちづくり協議会(令和7～9年度)

- 安全で安心なまちづくりの推進(防災)
 - 防災備品、防災用品の購入
 - 防災備蓄用品の配布:継立健康フェスティバルで防災コーナーを設けて展示・販売
- 弱者にやさしいまちづくりの推進(防犯)
 - 高齢者を対象とした防犯講習会の実施:栗山警察署に講師を依頼し敬老会で実施
 - 街灯設置への協力
- 美しいまちづくりの推進(環境)
 - ふれあい広場周辺、公営住宅、町道等の草刈
 - ふれあい公園内の整備
 - キャンプ場(旧継立中学校)草刈の協力
- 世代間交流で元気なまちづくりの推進(交流)
 - 盆踊りへの協力
 - 継立神社祭典への協力
 - 継立健康フェスティバルへの協力
 - 敬老会への協力

- ※ 以下のまちづくり協議会は計画策定中
- 朝日・湯地中央地域まちづくり協議会
 - 松風中央まちづくり協議会
 - 南通り地域まちづくり協議会
 - 角田地区まちづくり協議会

令和7年度
栗山町まちづくり協議会活動事例集

令和8年5月発行

発行 栗山町企画財政課

〒069-1512 北海道夕張郡栗山町松風3丁目252番地
電話 (0123)73-7502 FAX (0123)72-3179
E-mail kikaku-g@town.kuriyama.hokkaido.jp